

平成28年度 大田区区民協働推進会議（第1回）

日時：平成28年4月27日（水）

場所：本庁舎2階 203会議室

【議題】

- 1 平成28年度の進め方について
- 2 区民協働担当の事業について
- 3 調査研究テーマについて
- 4 その他

【出席者】

委員：勝又・加藤・寺田・南・中島・角田・坂入・平澤・杉山

事務局：地域力推進部長・区民協働担当課長・地域力連携協働支援員・区民協働担当2名

【会議録】

事務局	定刻になりましたので、平成28年度 第1回大田区区民協働推進会議を始めさせていただきます。 なお、本日、委員12名のうち9名の方にご出席していただいています。大田区区民協働推進会議設置要綱第6条に基づき、会議は有効に成立したことをご報告申し上げます。はじめに、会長にご挨拶をお願いいたします。
会長	《会長あいさつ》
事務局	ありがとうございました。この後は、会長に進行をお願いいたします。
会長	4月に事務局に異動がありました地域力推進部長からご挨拶をお願いします。
部長	お忙しいところ夜分にもかかわらず、平成28年度第1回大田区区民協働推進会議にご出席いただき、誠にありがとうございます。 《部長あいさつ》
会長	続きまして、区民協働担当課長からご挨拶を申し上げます。
課長	区民協働担当課長です。4月から異動してまいりました。よろしく申し上げます。区民協働担当の職員を紹介させていただきます。 《事務局自己紹介》
会長	それでは、お手元の次第に沿って会議を進めさせていただきます。 最初に、「平成28年度の進め方」について、事務局より説明をお願いします。
事務局	《資料に沿って説明》 4月27日 第1回（平成28年度の進め方、テーマの確認、区民協働担当の紹介） 6月上旬 第2回（スタートアップ助成[新規]選考、テーマについての調査研究） 9月上旬～中旬 第3回（テーマについての調査研究） 10月下旬～11月上旬 第4回（ステップアップ・ジャンプアップ助成[新規]選考、テーマについての調査研究） 11月下旬～12月上旬 第5回（テーマについての調査研究） 2月上旬 第6回（スタートアップ・ステップアップ・助成[継続]選考、テーマについての調査研究 まとめ）

	2月下旬～3月上旬 第7回（テーマについての調査研究 まとめ、報告書作成）
会長	ただいまの説明内容について、質問・意見等がございましたらご発言願います。
委員	ジャンプアップ助成のテーマは、毎年変わるものなのでしょうか？
事務局	役所内の部局に毎年テーマを募集し決定しています。昨年は、部局テーマの調整つかなかったため、テーマの募集はありませんでした。今年は9月募集を目途に部局と調整しています。
委員	応募してくる団体は、何回も申請したことのある団体は多いのか？慣れた団体は、毎回申請してくる。
事務局	昨年から、ステップアップ助成は新規実施中に来年度の申請はできないこととしました。また、こらぼ大森にて申請書の書き方講座をやっています。
委員	どうしても資金面など体力のある団体は有利になるため、受けれる団体と受けれない団体の不公平感がでてしまう。
会長	委員の中の組織も申し込める事業があるのであれば、申し込んでいただきたい。事業を立ち上げるだけでなく、組織の連携協働相手を見つけて進めていくことが大事である。地域力応援基金の周知については、町会自治会に協力してもらわないといけない。
委員	周知が不十分なのは事実で、今年は周知を目標にしていくことは大事かと思います。
委員	数年前より、区外NPOが申請にきたりと申請書の内容はよくなってきている。もう少し大田区内の成長する団体を支援するという観点が必要かと思います。
委員	申請書の書き方の出前講座などがあると団体としては助かります。
委員	青少対、新たに事業を起こすのは大変で、書類作成もなかなかできない。
会長	青少対で地区を越えた連携の事業はないんでしょうか？そういうものでも申請できますので。
委員	蒲田地区にはホワイカーという組織がありますので、検討してみます。
支援員	ご希望があれば今後、基金事業についてデータをそろえて検討をすることもできます。
会長	次に「2区民協働担当の事業について」事務局より説明をお願いします。 各担当が《資料に沿って説明》
会長	ただいまの説明内容について、質問・意見等がございましたら発言願います。
委員	地域力発見倶楽部は、高齢福祉課の地域応援デビューのつどいは連携しないのでしょうか？あと、特別出張所でやっている18色のまちづくりは、既定路線で新しい団体が入れないので多文化共生の団体が入りづらいと話を聞きました。
会長	海外について、言葉の壁や文化の壁があるが、チラシ等翻訳をしてもらえると参加しやすくなると思います。

委員	多文化推進の委員やクール大田区大使などに意見を聞いたり、会議に呼んで区民活動の事業周知を図るのもいいと思います。
事務局	地域力発見倶楽部も高齢福祉課などのイベントについても紙面の都合を考慮して掲載していきたいと思います。
委員	地域力発見倶楽部については、知っている人が多くはないように思いますので周知の方法を考えた方がいいかと思います。
委員	周知方法として、区はSNSについてはどうですか？外国人はフェイスブックで連絡していることが多いです。
事務局	大田区ではツイッターのみです。今後、SNSについては検討していきます。
委員	事業にある大田区ボランティア調整センターについての最近の報告があまりされていないように思います。
会長	続いて「3 調査研究テーマについて」事務局より説明をお願いします。
支援員	<p>《資料に沿って説明》</p> <p>今年は調査研究という形ではなく、主に地域活動ハンドブックを作る過程で皆様に検討していただきたいと思います。</p> <p>また、以前から出ている地域力応援基金の今後の在り方についても、今年度にするか来年度にするかご検討ください。</p>
会長	ただいまの説明内容について、質問・意見等がございましたら発言願います。
委員	やり方について、利用者側から考えられる編集員会等の立ち上げを検討してはどうか？
委員	取り組みは非常にいいとは思う。分類については検討の余地があると思う。
委員	どのくらいの部数を刷る予定ですか？このハンドブックに参加の申込用紙をつけると参加する気になるかと思います。
支援員	それについては、未定です。これからみなさんに検討してもらいたいと思います。
会長	編集委員会を立ち上げるのであれば、時間も限られているので早く進めなければなりませんね。
支援員	ハンドブックは、継続的に情報更新していくものですので、今後、編集員会方式になっていくことはありうるかとは思いますが。
会長	<p>予定しておりました議題は以上でございます。</p> <p>次回の推進会議の日程について、事務局からお願いします。</p> <p>《平成28年度 第2回は、6月23日（木）に開催》</p> <p>会議を終了させていただきます。皆様、本日はありがとうございました。</p>

平成28年度 大田区区民協働推進会議（第2回）

日時：平成28年6月27日（火）

場所：602会議室

【議題】

- 1 地域力応援基金助成事業について
 - ・ジャンプアップ助成について
 - ・スタートアップ助成事業【新規】の審査について
 - ・ステップアップ助成事業【新規】の日程・審査員について
- 2 地域活動ハンドブックについて経過報告
- 3 その他

【出席者】

委員：勝又・寺田・南・中島・角田・坂入・杉崎・平澤・牛山・杉山

事務局：地域力推進部長・区民協働担当課長・地域力連携協働支援員・区民協働担当2名

【会議録】

事務局	定刻になりましたので、平成28年度第2回大田区区民協働推進会議を始めさせていただきます。 本日、委員名の9名の方にご出席していただいておりますので、大田区区民協働推進会議設置要綱第6条に基づき、会議は有効に成立したことをご報告申し上げます。 なお、議事録作成のため、本日の会議を録音させていただきますのでご承知ください。それでは、この後は会長に進行をお願いします。
会長	《会長あいさつ》
部長	《部長あいさつ》
会長	それでは、ジャンプアップ助成特別枠について、事務局から説明をお願いします。
会長	《地域力応援基金助成事業 ジャンプアップ助成特別枠の資料にて説明 検討内容については非公開》 以上、様々なご意見は出ましたが、適正な事務、運用をお願いします。
事務局	スタートアップ助成事業[新規]の審査について事務局から説明をお願いします。
会長	《地域力応援基金助成事業 スタートアップ助成の審査の部分は非公開》
事務局	次に、ステップアップ助成事業[新規]の審査選出について事務局から説明をお願いします。 《地域力応援基金助成事業 ステップアップ助成の審査の部分は非公開》
会長	次に調査研究テーマ「地域活動ハンドブック経過観察」について、事務局から説明をお願いします。
支援員	《資料と活動概要を簡単に説明》 顔が見える活動ハンドブックの作成を今年度目指していきたい。 毎年度、情報を更新しながら、使えるものにしていきたい。

支援員	区民協働担当から関係部局へ調査をかけていき、区民協働推進会議で図っていきたい。編集委員会を設けてはどうかという話があったが、今回は試作版となるため会議のテーマとして進めていきたい。
委員	紙だけで作るのでしょうか？視覚障害者の方も見れるような形にできないのか。ワード形式やPDFで読み上げソフトで対応できるようにしてほしい。以前、他の部署の紙ベースのものをスキャニングして画像にしてしまっていたので対応できていなかった。
事務局	ワードベースで作成しますので、対応できます。
委員	人をベースにするのか、団体をベースにするのか？どの程度のページ数にするかきまっているのか？
支援員	個々の団体というよりジャンルで掲載していきたい。ページはジャンルごとに1～2ページで考えている。
委員	モデル地区も取り上げてほしい。
支援員	将来的には取り上げていきたいと考えています。
委員	ハンドブックに発信する先はどこに向けているのか？
支援員	つなぎ役のコミュニティリーダーにも見ていただき、連携・協働を進めてもらいたいと考えています。
会長	最後に、次回の推進会議の日程について事務局からお願いします。
事務局	《第3回は、9月27日（火）に開催》 これで、本日の会議は終了です。お疲れ様でした。 《 終 了 》